

2026 年 10 月 6 日

報道関係各位

京都産業大学 広報部

学生が提案する「ゆるくて、やさしい」井手町の観光 地域資源を生かした五感で楽しむ体験型イベント 「和ろうそくが彩る ゆるやさの里」を開催

京都産業大学 経済学部 大西 辰彦ゼミナール(3年次生 20 人)は、京都府井手町、井手町まちづくり協議会、有限会社中村ローソクと連携し、2026 年 10 月 17 日(土)、井手町まちづくりセンター椿坂およびその周辺で、体験型イベント「和ろうそくが彩る ゆるやさの里」を開催します。当日は、和ろうそくの柔らかな灯りの中でバイオリンを演奏する「和ろうそく ゆらぎのリサイタル」をはじめ、井手町内の小学校 1、2 年生や関連イベントの来場者などが絵を描いた約 150 張の行灯によるプロムナード、伝統工芸や地域の食を楽しむ体験プログラムを実施します。ぜひご取材いただき、広くご紹介賜りますようお願い申し上げます。

【企画の背景】

京都産業大学と井手町は、2013 年 8 月に地域活性化に向けた連携協力包括協定を締結しました。同協定に基づき、京都産業大学経済学部大西ゼミナールは、地域課題の解決策を提案し、実践する「井手町版キャップストーンプログラム」に取り組んでいます。2026 年度は、井手町から「新しい観光政策を提案し、実践してほしい」との依頼を受け、町全体を 1 つのミュージアムとして捉え、地域資源を生かして「ゆるくて、やさしい井手のまち」を五感で体験してもらう「ゆるやさの里・ミュージアム構想」を進めています。今回のイベントは、その一環として開催するものです。



(井手町にて活動する大西ゼミ生)



【本件のポイント】

・学生が井手町の新たな観光政策を提案し、地域とともに実践

京都産業大学経済学部大西ゼミナールの学生が、地域団体や事業者と協議を重ね、地域資源を生かしたイベントの企画、運営、情報発信までを担います。地域課題への解決策を提案するだけでなく、地域の中で実践する課題解決型の取り組みです。

・和ろうそくを中心に、行灯と音楽で井手町の夜を彩る

井手町内の小学校 1、2 年生や関連イベントの来場者など、約 150 人が描いた作品を行灯に仕立て、会場周辺に展示します。さらに、1887(明治 20)年の創業以来、140 年近く和ろうそくを作り続ける有限会社中村ローソクと連携し、和ろうそくの灯りの中でゼミ生がバイオリンを演奏する「和ろうそく ゆらぎのリサイタル」を開催します。



・伝統工芸、食、音楽、灯りを通じて井手町を五感で体験

和ろうそくの絵付けやサンドブラストの伝統工芸体験、かまどで炊いた炊き込みご飯、学生が考案した地元野菜を使った石窯焼きピザ、行灯プロムナードなどを実施します。灯り、音、味、手触りを通じて、「ゆるくて、やさしい井手のまち」を体験できる 1 日を提供します。

「和ろうそくが彩る ゆるやさの里」開催

- 日 時 2026 年 10 月 17 日(土)11:00～20:00
- 場 所 井手町まちづくりセンター椿坂およびその周辺
(京都府綴喜郡井手町大字井手小字石橋)
- 主 催 井手応援隊(京都産業大学経済学部大西辰彦ゼミナール)
京都府井手町
井手町まちづくり協議会
- 協 力 有限会社中村ローソク

【主なプログラム】

- ・和ろうそく絵付け体験、サンドブラスト体験
- ・かまどで炊いた炊き込みご飯提供、地元野菜を使った石窯焼きピザ提供
- ・行灯プロムナード(設置 15:00～、点灯 17:00～)
- ・和ろうそく ゆらぎのリサイタル(第 1 部 17:30～、第 2 部 18 時 45 分～)
演奏者：齋藤 萌 京都産業大学経済学部大西ゼミナール 2024 年 3 月卒業
花山 栞理 京都産業大学経済学部大西ゼミナール 4 年次生

※申し込みについて「ゆるやさの里・ミュージアム構想」公式 Web サイト参照
<https://ide-yuruyasa.jimdofree.com/>
 (プログラムにより、定員、参加費、事前予約の有無が異なります。)

【学生コメント】

井手町からいただいた「新しい観光の提案」という課題に対し、新たな観光施設をつくるのではなく、今ある町の魅力に違う角度から光を当てる方法を考えました。そこで生まれたのが、五感で「ゆるくて、やさしい井手のまち」を体験してもらう「ゆるやさの里・ミュージアム構想」です。

実際に「ゆるやさ」の魅力を体験してもらう

方法を考えることは、学生にとって難しい課題でした。ゼミナール内でアイデアを出し合い、井手町まちづくり協議会をはじめとする地域の皆さんや関係事業者との協議を重ね、企画を形にしました。今回は、約 150 人が描いた作品を行灯として展示し、有限会社中村ローソクの和ろうそくとバイオリン演奏を組み合わせます。伝統工芸、食、音楽、灯りを通じて、「ゆるやさ」な井手町を感じてもらえる非日常的な 1 日にしたいと考えています。町内外の多くの方に、井手町ならではの時間を体験していただきたいです。



京都産業大学経済学部大西ゼミナール
CSP リーダー 貝谷太一

**和ろうそくが彩る
ゆるやさの里**
10月17日(土) 11:00-20:00
まちづくりセンター橋坂及びその周辺

「ゆるくてやさしい井手のまち」をテーマに、様々な体験や井手の食を楽しむ、夜は和ろうそくの灯りと音楽が満ちる空間で、日常から離れたゆったりとした時間をお届けします。

伝統工芸体験 和ろうそく体験付体験 500円で「世界に1つの作品」が作れます！ おサンドブラスト体験	食体験 お昼ごはん 「ふっくら」炊き上げたあつたての鶏肉と野菜の炊き込みご飯 全席作り置き弁当 「贈るしあわせ」 学生食堂特別にぎょうざをどうぞ	音楽 和ろうそく ゆるぎのリサイタル 参加費無料 心ゆくまで聴いてください 和ろうそくの灯りのもとデュオソロで、生演奏をお届けします！	灯り 行灯が彩る夜 「心ゆくまでひとときを」 皆さまが描いた灯りが、温かな夜を彩ってくださいます！
--	--	---	---

当日のスケジュール

11:00 ~ 13:00 伝統工芸体験	13:00 ~ 14:30 食体験	14:30 ~ 17:30 ゆるぎのリサイタル	15:00-20:00 行灯プログラム
-------------------------	----------------------	----------------------------	------------------------

※17(土)より受付開始！(申込期間) 9/17(金) 10/10(日)

各コースの詳細・申し込み方法・定員などはゆるやさHPでご覧いただけます。

【主催】 京都産業大学大西ゼミナール 井手町まちづくり協議会
【協賛】 有限会社中村ローソク

QRコード
ゆるやさHPはこちら

京都産業大学 × 伝統の技と美・中村ローソク

**和ろうそく
ゆるぎのリサイタル**

和ろうそくとヴァイオリンの響きで井手町でのゆるくて、やさしい時間をお過ごしください。
リサイタルでは、クラシックをはじめ、赤とんぼなどの童謡から情熱大陸など人気曲まで様々な世代に楽しめる楽曲を予定しています。

田川 広一 中村ローソク 4代目執行人 1887(明治20)年の創業以来40年近く、和・京職人を作り続けている。 井手町ふるさと館・農産物直売所・地産地消として関係が深い。	齊藤 萌 京都産業大学経済学部 大西ゼミナール専攻 3歳よりヴァイオリンを始める。 全日本学生音楽コンクール入賞。 大学ではオーケストラに所属し、コンサートマスターを務める。 関係者・友人とのセッションを楽しむ。	花山 葵理 京都産業大学経済学部 大西ゼミナール専攻 5歳よりヴァイオリンを始める。 地産地消には音楽家仲間や音楽大生と共にオーケストラを結成。 現在は音楽として、そして多くの人々と音楽を楽しむ。
---	---	--

日時：令和8年10月17日(土) 第1部 17時30分～(受付17時)
第2部 18時45分～(受付18時15分)

場所：井手町まちづくりセンター橋坂

参加費：無料・先着順

申込：9月17日(木) 午前10時より予約開始
右のQRコードからアクセスし、ページ内のQRコードよりお申し込みください。
<https://ide-yuruyasa.jimdofree.com/>

※京都産業大学大西ゼミナールは、井手町・井手町まちづくり協議会と共に井手町の新たな観光振興として「ゆるやさの里・ミュージアム構想」を進めています。

本件に関するお問い合わせ先

内容について：京都産業大学 経済学部 大西辰彦教授

E-mail: onishi@cc.kyoto-su.ac.jp

取材について：京都産業大学 広報部 TEL:075-705-1411